

Photo Yaotsu ～まちの話題～

(仮称)伊岐津志トンネルが貫通

6月19日、岐阜県が工事を行っている主要地方道多治見白川線の伊岐津志と御嵩町大庭を結ぶ、(仮称)伊岐津志トンネルが貫通し、関係者約120人が集まり貫通式が開催されました。

このトンネルは平成21年10月に八百津町側から掘削工事が開始され、総延長1,363m、車道幅員6mで片側1車線、幅2mの歩道を設ける計画です。今後、内壁工事や舗装工事を行い、平成28年度末の完成を目指します。

貫通式では、可茂土木事務所の近藤真章所長により発破ボタンが押され貫通発破が行われました。その後、御嵩・八百津両町の地元自治会長など関係者がそれぞれ八百津側および御嵩側からの通り初めをし、固い握手を交わしました。

赤塚町長は「長年の夢であった今日をようやく迎えることができました。このトンネルは八百津町の南の玄関口であり、東濃地方から中濃地方への交通のアクセスとしても大いに期待しています。一日も早い供用開始を望んでいます。」と述べました。



貫通点で握手をする赤塚町長と御嵩町長

八百津小学校3年生 だんじりを見学



実際にだんじりに乗って、舞台の上で熱心に説明を聞く児童たち

6月25日、八百津小学校で古里を研究テーマとする総合学習「五宝の時間」が行われ、3年生12人が春に行われる八百津まつりのだんじりを見学しました。

青木茂雄さん(八百津・上石原)の指導の下、八百津まつりについて学習し、1回目は八百津まつりの話を聞き、2回目の今回は実際だんじりにも触れたり、巻き尺で大きさを測ったりしました。

児童らは、おまつり当日はだんじりをじっくりと観察できないため、大きな木製の車輪や藤づるで締め上げた骨組みを熱心に観察していました。

3回目は、おまつりのお囃子について学習します。

岐阜県知事表彰を受賞されました

元町議会議員、滝上和美さん(伊岐津志・中組)が地方自治功労の岐阜県知事表彰を受けられ、町長から表彰状の伝達がありました。

滝上さんは平成11年9月に町議会議員初当選、以来平成23年6月までの3期12年の永きにわたり在職され、議長・副議長・議会運営委員会委員長など歴任され、地方自治の振興発展に大きく貢献されました。



県知事表彰を受賞された滝上さん(中央)